

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2018年12月

クリスマス、関係ない？

「クリスマス？ 彼氏彼女も居ないし、欲しいものを買う余裕も無いし、イブも仕事だし、自分には縁がない。こんなイベント、無くなればいいのに」

街中がクリスマス装飾であふれる中、そういう感想を持つ人も少なくないようです。クリスマスって、何？ 何のため、誰のためにあるの？ そういう疑問を持つとしたら、クリスマスと、その主役であるイエス・キリストの誕生について知ることをおすすめします。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

クリスマスは、あなたのため

日本のクリスマスは、すっかり年中行事になりました。正月や節句、七夕などと同じような「季節のイベント」として定着しました。いろんな商業戦略が乗っかって、お金を使ってもらったためのさまざまな「仕掛け」であふれる日となってしまいました。

あなたがたのために救主(すくいぬし)がお生れになった。

(新約聖書 ルカによる福音書 第2章11節)

「キリスト教信者でもないし、クリスマスなんて意味ない」無宗教を自認している人や何かの宗教を信心している人は、そう考えるかも知れません。でもキリストは「すべての人」のためにこの世に來ました。誰も、無関係な人など居ません。上の聖書の言葉通り「あなたのため」なのです。あなたがそれを拒否していたとしても。

クリスマスはイエス・キリストの誕生を祝うことが元になったもので、12月25日という日付も後世に便宜上決めただけで、ほんとうの誕生日はわかりません。イエス・キリスト

が來たこと自体が重要で、じつは日付などは大した問題ではないのです。だから必ずしもこの時期に祝わなければならないものでもありません。

この人による以外に救いはない。

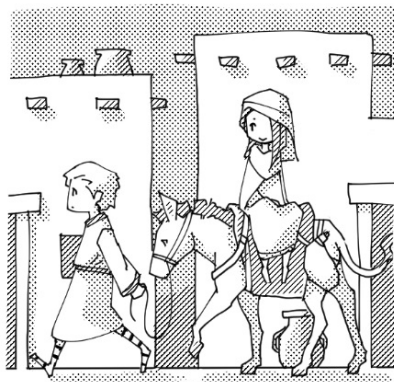
(新約聖書 使徒行伝 第4章12節)

おとぎ話や神話、心の持ちよう、ポジティブシンキングなどと一緒にしないで下さい。思想信条や価値観の問題でもありません。信じようが信じまいが厳として存在する事実についての話なのです。



別にクリスマスの時期に限る必要もありません。イエス・キリストが史実として預言どおりに(ここは重要です!) 誕生し、殺され、復活したことは、季節、時代、国境、民族を限定するものではありません。

「神」という存在があるのかないのか、あるとしたらどう
いう存在なのか。自分という存在は、どこから来て、ど
こへ行くのか。誰かの考えや自分の感想は正しいかど
うか、理に合っているか、全人類、全世界とどのように
関わりがあるのか。クリスマスにあたって、思い巡らせ
てみる機会としてはいかがでしょうか。もし12月は忙し
くてそれどころではない……というのであれば、クリス
マスが終わった後にでも、じっくりと考えてみませんか。



祈ってみましょう

イエス・キリストが、わたし自身のために来たと言われても、ピンときません。でも、本当にわたしと関係があるのだったら、それがわかるように助けて下さい。何か得体の知れない存在ではなくて、わたしを良く知っていて愛している方であるということが実感できるように助けて下さい。

クリスマス集会のご案内

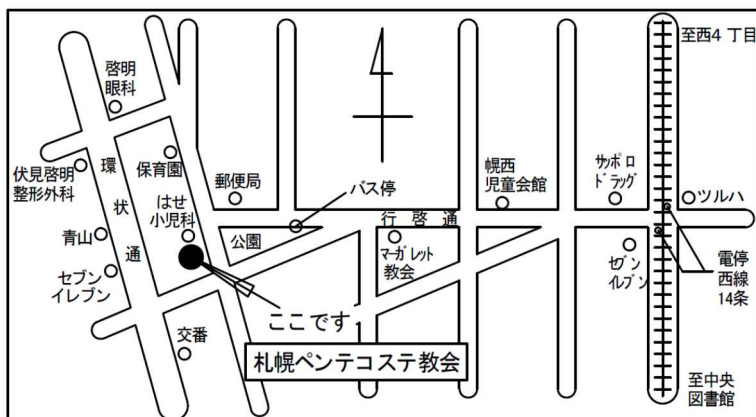
クリスマス礼拝 12月23日(日・祝) 10:30~12:00

キャンドル礼拝 12月24日(月・振休) 19:00~20:30

それぞれ参加自由、入場無料です。自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR札幌駅札幌ターミナルから
JR北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車
駐車スペース有